

平成17年度第2回ジフェニルアルシン酸に係る  
健康影響等についての臨床検討会議事要旨(案)

1. 日 時：平成17年11月1日(火) 14:00~16:00
2. 場 所：経済産業省別館821号会議室
3. 出席者：  
(検討会委員) 櫻井座長、石井委員、柴田委員、土田委員、徳留委員、行武委員  
(参 考 人) 平野参考人、本田参考人  
(環 境 省) 環境リスク評価室長他  
(茨 城 県) 保健予防課長、健康危機管理対策室長、潮来保健所長、生活衛生課  
他
4. 開会
5. 検討会での確認事項  
平成17年度第1回検討会の議事要旨(案)を確認した。
6. 議事概要
  - (1) 医療手帳の申請について  
緊急措置事業の実施状況について茨城県保健予防課より報告があった。  
また、医療手帳交付の要検討事例について潮来保健所より説明があった。検討の結果、汚染井戸水のジフェニルアルシン酸(DPAA)濃度が比較的低く、生体試料からDPAAが検出されなかった申請者5名をこの事業の対象としないことを確認した。新たに手帳交付の対象となった申請者はいなかった。この結果、申請者541人のうち、対象者は135人、対象外の者は345人、分析調査中の者は61人となった。
  - (2) 健康診査について  
医療手帳交付者に係る健康診査の実施状況について茨城県保健予防課より報告があった。また、健康診査の実施機関の追加について説明があったが、委員から特に意見はなかった。  
環境省からは、生体試料からフェニルメチルアルシン酸(PMAA)が検出された方の健康診査実施状況等について報告した。
  - (3) 「平成16年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響等に関する調査研究」研究報告について  
分析班の研究概要について柴田委員より、毒性班の研究概要について平野参考人より、臨床班の研究概要について石井委員より、疫学班の研究概要について本田参考人より、それぞれ説明があった。
  - (4) その他  
環境省から、本年6月に公表した茨城県神栖市における汚染メカニズム解明調査の中間報告書と今後の対応について報告した。  
また、茨城県生活衛生課より、神栖市A Bトラック南西端周辺井戸調査の結果が報告された。